

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 めばえ21

保護者等数(児童数) 54

回収数 36

割合 67%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	35	1			十分なスペースでいつも整理整頓されています。	子ども一人3.58㎡当たりの床面積を確保した訓練室があり、また5.0㎡の別室を設けています。	
	2 職員の配置数や専門性は適切である	35	1		1	・ダウン症専門のデイサービスなので目的・課題が明確である。 ・すぐれている。 ・専門性がすぐれており、初めて安心して通所できています。めばえ21を評価してもらいたい。 ・専門的な先生方を呼んで下さっていると思う。	・保育士・機能訓練士・児童指導員等を常時3名以上指導スタッフとして配置しています。 ・ダウン症児の親をメインスタッフとしておりダウン症に特化した専門性に対応できるよう努力を続けてまいります。 ・充実した職員研修等を実施しています。 ・ダウン症を専門とする小児科医や障害児専門の歯科医やビジョントレーニング等の講師に招き、職員に対して勉強会を開催しています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	33		2		1		施設は1階にあり玄関スペース等バリアフリー仕様となっており、身体障がい児でも利用できる施設を完備しています。構造化は今後増やしていく考えです。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	36						教室のプログラムごとに適切な部屋を選択し、プログラムの必要性によりレイアウト変更や備品の選択をしています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	32	1			3	・とてもよく理解してくださっている。 ・利用したばかりの為分かりません。	児童発達支援管理責任者と各教室の専門の先生が課題を分析した上で支援計画を作成しています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	31				5		ダウン症児の親ならではの視点を大切に、ニーズをつかむ為に日々の相談援助を心掛け、支援内容を設定しています。家族支援は保護者だけでなくきょうだいに対しても支援を試みています。地域支援はイベント等で地域を巻き込んで開催しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	31	1			4		常時、支援の内容が計画に沿った適切なものかチェックします。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	31				5		子どもと保護者のニーズを調べ半年に一度コンテンツの見直しを行います。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	12	5	7	12			今後、交流の機会を計画いたします。
適切な 支	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	36						契約時の重要事項説明等時間をかけ説明に心がけています。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	32	3		1			説明を充実して行きたいと思えます。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	25	2	1	8			未就学児の支援のキーマンは保護者であるため、今後家族支援プログラムを強化して行きます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	35				1		来所持に必ず保護者とコミュニケーションを取るようしており、その時に子供の状況や課題について共通理解ができるよう努めております。また、その際ダウン症児の親ならではの視点も大切にしています。
14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	29	4			3	いつでもしてもらえる。	療育の先生による指導に加え、ダウン症児の親ならではの視点を大切に支援ができるよう心がけています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
支 援 の 提 供	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	25	2	2	7		イベントや交流会、勉強会等の開催により保護者同士の連携を支援いたします。 31年度はめばえ21の保護者会を開催し13の市のダウン症の保護者に交流の場を提供します。	
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	35				1	・丁寧に対応してくださるので、とても安心できます。	スタッフの情報共有を行い、迅速・適切・丁寧な対応を心がけております。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	35				1		子どもや親の心に寄り添うよう心がけております。必要な情報が利用者に届くようにしています。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	33		1		2	・ホームページがとても見やすくてわかりやすいです。	今後もホームページ、フェイスブック、インスタグラム等での情報発信に力を入れてまいります。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	33		1		2		分離、施錠等、個人情報の取扱には注意しております。またその取扱・対応について安心していただけるよう説明に努めます。
非 常 時 等 の 対 応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	24	2	1		9	・訓練は自分が参加していると きにはしていないのでわかり ないです。	緊急時対応マニュアルが策定されていることを保護者に周知いたします。利用者参加の避難訓練を実施しております。参加できなかった保護者には実施内容等周知するよういたします。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	22	2	1	11			利用者参加の避難訓練を実施しております。参加できなかった保護者には実施内容等周知するよういたします。
満 足 度	22 子どもは通所を楽しみにしている	32		3		1	・楽しみに通所している。 ・まだ幼いためわかりません。 ・事業所の方々や先生方が、適当ではなく真摯に対応してもらっているのが安心である。	常に楽しい場所であるよう心がけ、創意工夫をしております。
	23 事業所の支援に満足している	35		1			・親が希望を持って楽しみに通所している。 ・とても満足しています。子供だけでなく母親に対しても親身に熱心に相談にのっていただいている。ありがたかったです。 ・とても満足しています。いつもありがとうございます。 ・最近はなかなか通えず隣の市から通っているのでも詳しくは分かりませんが、運営されている方が親の会の友達なのでいつも親身になって話を聞いてくれます。	親の心に寄り添うことを特に重視しています。スタッフの大部分がダウン症児の親であることから、心の距離を無くして相談に乗るようにしています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。